

第25期

iid
Press

株主通信
「イードプレス」

上半期報告書

2024年6月期
(2023.7.1 ~ 2023.12.31)

We are the User Experience Company.





株主の皆さまへ TOP MESSAGE

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年6月期上半期は、依然インターネットメディアへの広告出稿は厳しい状況が続くなか、引き続きネット広告のみに依存しない「360度ビジネス」を推進することにより、連結売上高は3,027百万円で上期比較では過去最高を堅持しました。一方で、営業利益は272百万円で前年同期比91%となりましたが、上半期の過去4年平均成長率は11.4%と堅調を維持しております。

当社の成長戦略である「360度ビジネス」の推進に注力した結果、売上高全体に占めるネット広告の比率は24%となり、会員ビジネスの成長によるサブスクリプションやeコマースの拡大、また活発なイベント開催など収益の多角化が進んでおります。前期連結子会社化したエフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社の業績も引き続き寄与するなど「データ・コンテンツ提供」「メディア・システム」の売上も前年同期比で大きく増加しました。また第二四半期だけでみると、営業利益は前年を上回っており、全体としても収益は上昇傾向にありますので、通期業績予想を達成すべく、引き続き取り組みを強化してまいります。

また、強固な財務基盤を維持するとともに、株主の皆さまへの利益還元方針としましては、引き続き安定的かつ継続的な配当を重視してまいります。すでに公表しておりますとおり、連結株主資本配当率(DOE)1.5%を目安として、2024年6月期末は13円／株の配当(1円増配)を実施する予定です。

私たちイードグループは、市場の変化にも柔軟に対応し、成長戦略として掲げる「メディアポートフォリオ戦略」「360度ビジネス」の一層の推進を図り、中期業績目標達成に向け邁進してまいります。

今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



株式会社イード
代表取締役 宮川 洋

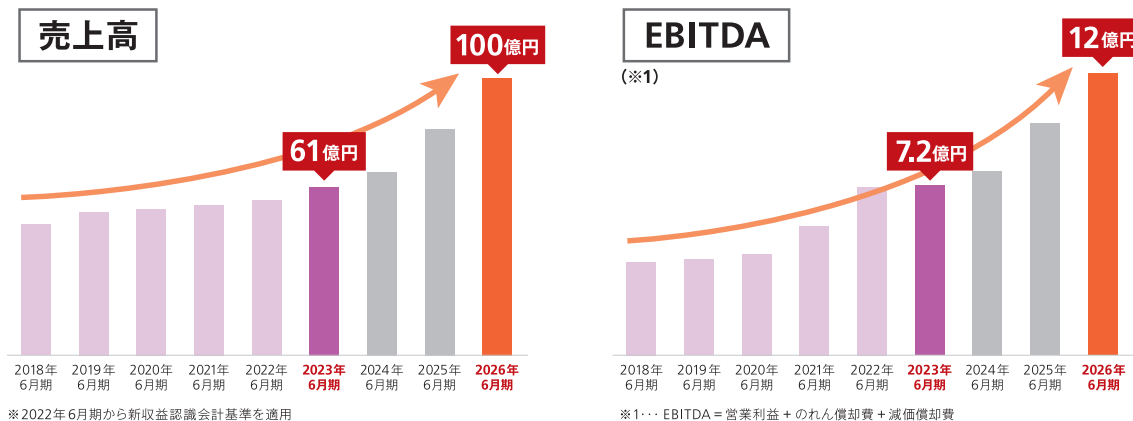
Contents

株主・投資家の皆さまへ	1
イードの事業概況	2
2024年上半期 業績ハイライト	5

特集	7
会社概要・株主の概況	9

中期業績目標について

クリエイタープラットフォーム事業(CP事業)を主軸に、積極的なM&Aや事業開発により、手がけるメディアや事業領域の拡大を図るとともに、各領域でのビジネスモデルの多角化、事業機会と収益の多様化・最大化により、2026年6月期で連結の売上高100億円、EBITDA12億円を目指します。



株主還元方針について

従来のM&Aや新規事業への成長投資と併せて、株主の皆様への利益還元の姿勢をより明確にするために、安定的かつ継続的な配当を重視する方針です。

2024年6月期末
13円／株の配当を実施予定

引き続き強固な財務基盤を維持するとともに、連結株主資本配当率(DOE)1.5%を目安とし、2024年6月期末は13円／株の配当(1円増配)を実施予定

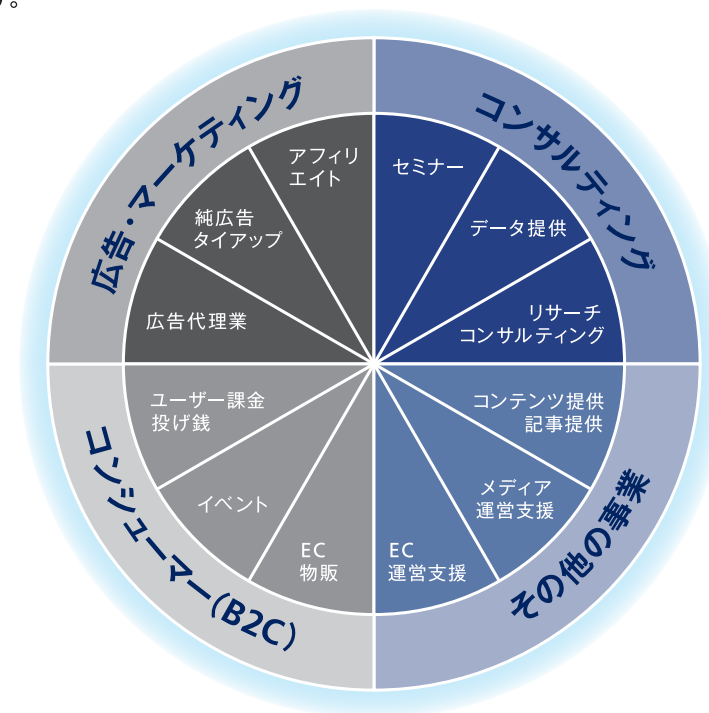
イードグループは連邦経営

各社でメディア関連事業を展開し、グループ一丸で成長してまいります。



『360度ビジネス』で多様なマネタイズ手法を展開

広告を中核にしたB2Bビジネスから、ユーザー課金、EC物販などのB2Cビジネスまで、360度のビジネスモデルを展開し、不透明な社会経済環境のもと、引き続きネット広告のみに依存しない独自の成長戦略を強化してまいります。



広告・マーケティング

メディアの規模やユーザー属性を活かして企業の販売促進を支援。

コンサルティング

専門知識やユーザー調査を元に企業活動を支援。

コンシューマー(B2C)

メディアを通じた商品の販売やサービスに対する課金。

その他の事業

メディア運営の知見を活かしたメディア構築支援など。

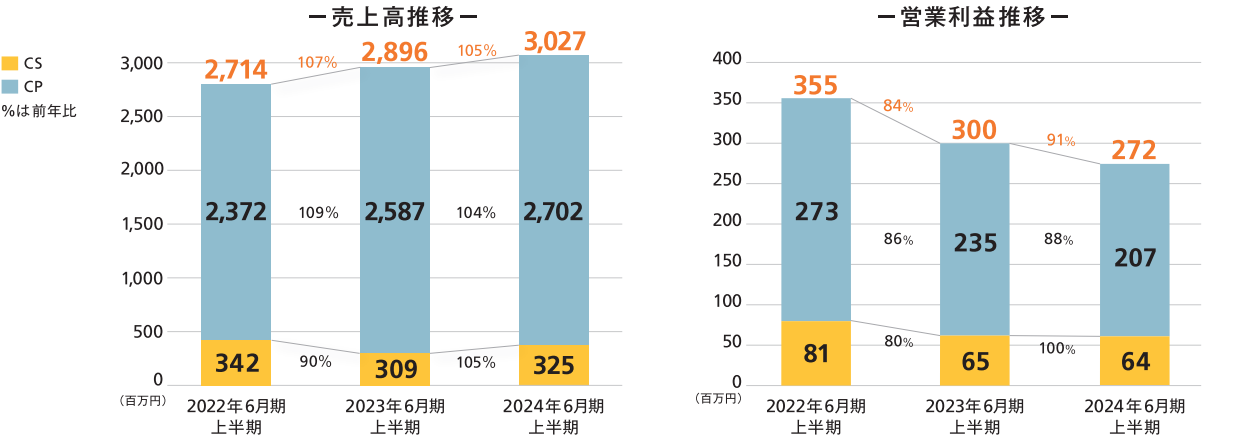
2024年上半期 業績ハイライト

- ・連結の売上高は前年同期比105％と好調、上半期比較で過去最高となった
- ・連結の営業利益は前年同期比91%、EBITDAは94%となった

連 結				C P				C S			
	2024年 6月期 上半期	2023年 6月期 上半期	前年 同期比		2024年 6月期 上半期	2023年 6月期 上半期	前年 同期比		2024年 6月期 上半期	2023年 6月期 上半期	前年 同期比
売上高	3,027	2,896	105%	売上高	2,702	2,587	104%	売上高	325	309	105%
営業利益	272	300	91%	営業利益	207	235	88%	営業利益	64	65	100%
営業利益率	9.0%	10.4%	▲1.4pt	営業利益率	7.7%	9.1%	▲1.4pt	営業利益率	19.9%	21.0%	▲1.1pt
EBITDA	342	363	94%								
(注) EBITDA = 営業利益 + のれん償却費 + 減価償却費								(百万円)			

2024年上半期 セグメント別売上高、営業利益の推移

- ・CP事業の売上高は堅調に推移、営業利益は前年同期比88%に留まった
- ・CS事業は売上高、営業利益ともおおむね前年同期と同水準、営業利益率は高水準を維持



2024年上半期 経営成績と事業概況

- ・例年、売上高、営業利益とも、1・2Qよりも3Qが大きくなる傾向であり、また当期2Qの営業利益は前期2Qを上回り上昇傾向となっていることから、当上半期の進捗率については、3Q以降で挽回することを想定

当上半期の売上高は3,027百万円（前年同期比105％）、営業利益は272百万円（前年同期比91％）、経常利益は274百万円（前年同期比90％）、当期純利益は148百万円（前年同期比71％）となりました。

CP事業では、前第2四半期に連結子会社化したエフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社の業績が引き続き寄与し、当上半期におけるデータ・コンテンツ提供売上は1,149百万円（前年同期比107.9％）、システム売上は612百万円（前年同期比139.5％）と大きく増加しました。一方で、インターネットメディアへの広告出稿については底を脱しつつあるものの依然十分ではなく、利益率の高いネット広告売上は718百万円（前年同期比84.8％）と前年同期を下回る水準となりました。

CS事業では、リサーチソリューション及びECソリューションとも好調を維持しており、前年同期とおおむね同様の受注を確保できた結果、売上高、営業利益とも大きな変化はありません。

	2024年6月期 上半期	2023年6月期 上半期	前年同期比	通期予想	進捗
売上高	3,027	2,896	105%	6,700	45%
営業利益	272	300	91%	650	42%
経常利益	274	306	90%	650	42%
当期純利益	148	209	71%	410	36%

(注1) 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。
(注2) 通期業績予想は、2023年8月10日に開示したものです。

2024年上半期 貸借対照表

- ・当期純利益の積み上げにより利益剰余金が増加し、純資産も増加

当上半期における総資産は5,706百万円（前期末比45百万円増加）となりました。主な増減は、投資有価証券の増加62百万円となります。

負債総額は1,439百万円（前期末比49百万円減少）となりました。主な増減は、長期借入金の返済による減少77百万円となります。

純資産合計は4,267百万円（前期末比95百万円増加）となりました。主な増減は、利益剰余金の増加90百万円となります。

	2024年6月期 上半期末	2023年6月期 期末	前期末比 増減額
流動資産	4,068	4,022	+46
固定資産	1,638	1,639	▲1
資産合計	5,706	5,661	+45
流動負債	1,077	1,047	+30
固定負債	362	441	▲79
負債合計	1,439	1,488	▲49
株主資本	4,101	4,005	+96
利益剰余金	2,448	2,358	+90
自己株式	▲127	▲133	+6
純資産	4,267	4,172	+95
負債・純資産	5,706	5,661	+45

(注) 当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。



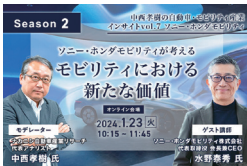
メディアの独自企画としてイベント・セミナーを積極的に開催

広告に依存しない360度のビジネスモデルの一つとして、イベントやセミナーを積極的に開催。独自性の高いコンテンツ提供により、会員獲得やサブスクリプション課金、スポンサーシップの獲得に貢献しています。

オンラインセミナー

Online Seminar

コロナ禍から本格化したオンラインセミナーは定番の企画として定着。サブスクリプション会員向けのサービス、読者向けセミナー、スポンサー企画など様々なスタイルで、各メディアにて日常的に実施し、好評を集めています。



リアルイベント

Real Event

オンラインだけでなく、リアルな会場を使ったリアルイベントも定期的に開催しています。2月には2回目となる「リセマム国際教育フェスタ」を開催しました。保護者からの関心が増している国際教育を展開する企業・学校が多数出展しました。



グループ会社の取り組みについて



「複業留学」の
越境経験者が
順調に増加



複業留学は、自社業務を行いながら複業としてベンチャー企業で働くことで越境活動を促す研修プログラムです。大手企業を中心に活用が進み、越境経験者は2023年10月に150名(2024年1月に200名)を突破しました。

大手企業が
継続参加する
「越境サーキット」

継続的越境・対話型 オンライン研修
越境サーキット

越境サーキットは、異業種交流をしながらリアルなベンチャー企業の課題に触れることができる越境・対話型オンライン研修です。定期開催されており、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様、株式会社アイシン様、三井住友海上火災保険株式会社様など大手企業の継続利用が増えていきます。

●●● Michael

自動車好きのための
コミュニティ
「CARTUNE」



自動車コミュニティ「CARTUNE」ではサーキット場等を貸し切ったファンミーティングイベントを定期的に開催し、ファンコミュニティの醸成に努めています。



会社概要

会社名	株式会社イード（IID, Inc.）
設立	2000年4月28日
所在地	〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー 17階
資本金	50,000千円
事業内容	メディア事業／リサーチ事業／メディアコマース事業
従業員数	単体148名／連結265名
子会社	株式会社エンファクトリー 株式会社 ネットショップ総研 マイケル株式会社 SAVAWAY株式会社 株式会社リンク エフ・アイ・ティー・パンフィック株式会社
関連会社	株式会社絵本ナビ SODA株式会社

役員

代表取締役	宮 川 洋
取締役	須 田 亨
取締役○	大和田 廣樹（株式会社ECBOスクエア 代表取締役会長）
取締役○	吉崎 浩一郎（株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役）
監査役	山 中 純 雄
監査役○	安 達 美 雄
監査役○	藤 山 剛（株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役）

○＝社外役員

株主の概況

発行可能株式総数	8,000,000 株	■大株主の順位	
発行済株式の総数	5,062,600 株		
株主数	2,010 名		
順位	大株主名	株式数	持株比率
1	エキサイト株式会社	706,900	14.42%
2	株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ	517,700	10.56%
3	株式会社 マイナビ	400,000	8.16%
4	株式会社 SBI証券	262,132	5.35%
5	株式会社 ティーガイア	250,000	5.10%
5	株式会社 ポブラ社	250,000	5.10%
7	宮川 洋	228,450	4.66%
8	永井 詳二	150,000	3.06%
9	イード従業員持株会	127,304	2.60%
10	中坊 勇太	114,800	2.34%

（注1）2023年12月31日時点の株主名簿に基づき記載しております。
（注2）当社は、2023年12月31日時点で自己株式161,748株を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式についてのご案内（株主メモ）

上場市場	東京証券取引所グロース
証券コード	6038
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年事業年度終了後3ヶ月以内
株主確定基準日	毎年6月30日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告により行います。公告掲載URL：http://www.iid.co.jp/company/koukoku やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
連絡先・郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-232-711（フリーダイヤル）

第25期

iid Press

株主通信
「イードプレス」

上半期報告書

2024年6月期
(2023.7.1～2023.12.31)

We are the User Experience Company.

株式会社イード
(証券コード 6038)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

IRサイトのご案内

イード IR

検索

<http://www.iid.co.jp/ir/>

